

一般情勢報告

一 客觀的情勢

後落のト口沼は足も踏み入らぬ。若資本主義國のアガキは愈々はげしく、且見苦しくなつた。然るに此の現山も經濟恐慌の進展・階級斗争の尖鋭化・財政上の赤字・フアツミヨ政治への發展・関稅戰・グロソク經濟の尖つて亦、戰爭の危機等々の中に見出すことが出来る。

他方にはソエト口沼は其の發展の速度をゆるめず、資本主義國との対立は危機をはらみ植民地・半植民地に於ける解放運動の發展が注目される。

資本主義日本も亦、世界資本主義の一環として同様にあがいてゐる。だが、この間は軍需工業・爲替安インフレ・滿州等によつて景氣が立直るかの如くやつさに宣傳されてゐる。

だが鋭い見透しを持つ者は、この宣傳の中に幾多の重大なる危機と公ジエンとを見出す。軍需工業インフレの力ラクリは永久に續けられるものでなく爲替安は今や関稅障壁によつてその効果も失はんとしつゝあり、滿州も未だ混とんたる有様だ。

他方に財政上の巨欠を赤字ルイ積する公債・勞働者サラリマンのインフレによる生活苦暗タンたる農村經濟没落する中、商工業者の悲鳴がある。軍需インフレレオトル者は一部資本家のみであり、爲替安も亦

一部階級のみを利益としてゐる。こつてもやはり各資本主義國同様に末期が來てゐるうだ同様にソシヨ運動のいよ／＼の拍頭彈圧の強化的戰爭の強化的見られる。没落階級には多々ハハ的なき気が色濃くなつて來た。教育家、官吏博士華族夫人文士等の最近のフル新聞の傳へる醜聞を見よ。

或は今日少し詳細に農業情勢を見よ。農村には絶望的な空氣が充ちてゐる。米も野菜も穀類も、満價上至るに絶望だ。農業恐慌は、拡大しつつあるのだ。

他方所謂シエーレ（銀行破綻）の拡大によつて、産業製造は値止りだし、税金も上つた。高率小作料・借金・取立は、中絶してゐる。

會農は極貧農におとされ、中絶は急速に轉落してゐる。

之は好す。フルシヨア農業政策はありゆる宣傳にも拘らず、全部は無カクもバウロした。彼等が最も力を注いだ米穀統制法とすの、不信の聲が、高々々々ある。此の無力をギミシ的の農業政策すら本年度予算に於ては大部分省振の形となつてゐる。又配階級不信の聲は津波の如く高まつて來た。

斯種な情勢は自然に作争條件を大きく増大せしめて置かぬ。一九三三年度の小作争條件は過去の何の年よりも増大した。未曾有のレフトト。し、其の過半数は土地斗争に、中小地主の没落による土地取上の争議が著しく増地し來た。土地問題の解決が著しく増加して來た。此のため土地問題の解決が急速に問題化され、又配階級内部にすら